

聖徳太子生誕一四四〇年記念

「聖徳太子伝」

全十卷

寛文六（1666）

年製作

三百五十年前に描かれた聖徳太子像

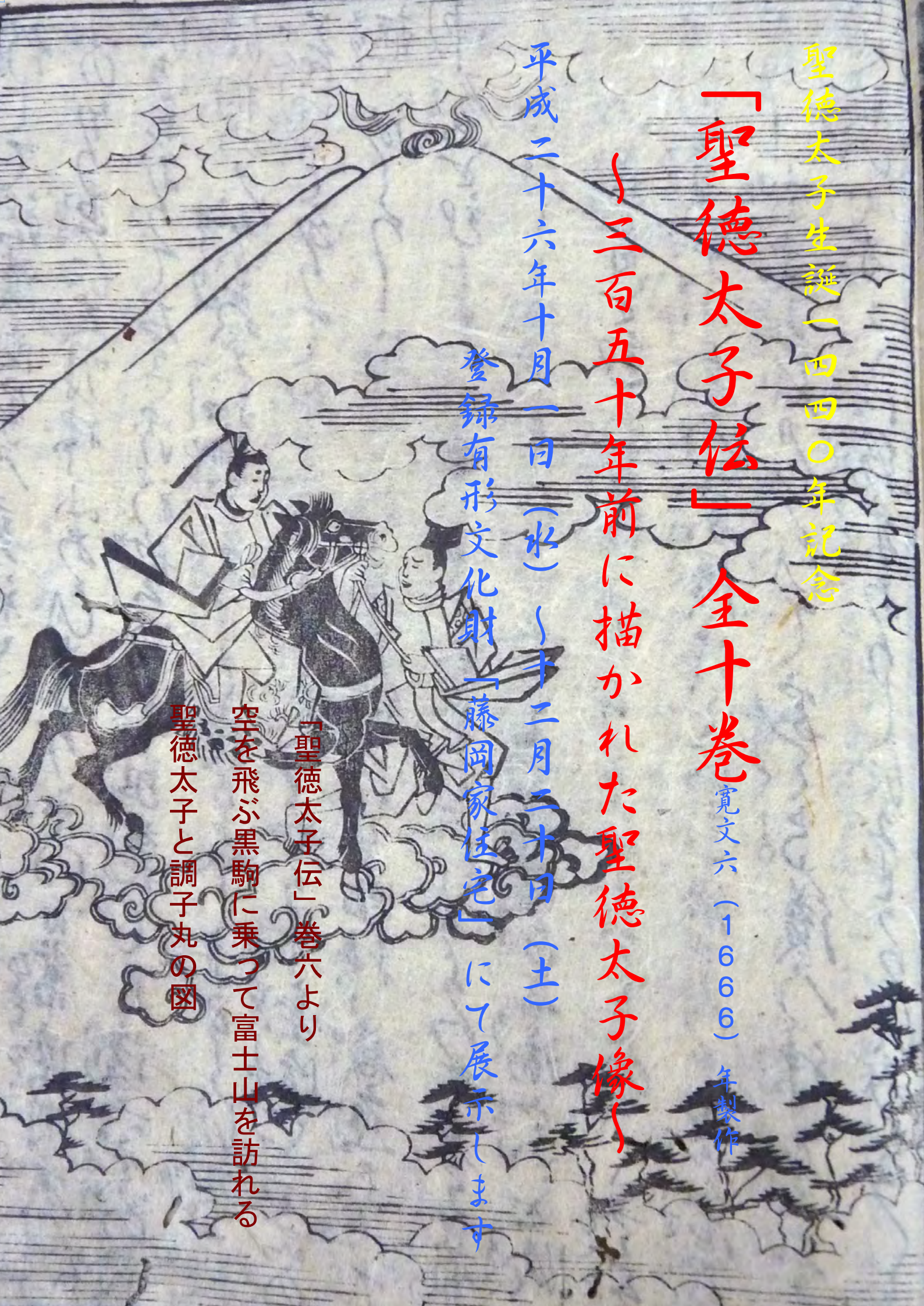
平成二十六年十月一日（水）～十二月二十日（土）

登録有形文化財「藤岡家住宅」にて展示します

「聖徳太子伝」巻六より

空を飛ぶ黒駒に乗って富士山を訪れる

聖徳太子と調子丸の図



聖徳太子生誕 1440 年（推定）記念「聖徳太子伝・全十巻」公開

およそ 350 年前に書かれた聖徳太子像

「聖徳太子伝」全 10 巻（藤岡家所蔵）寛文 6（1666）年製作（作者・版元は不明）は、聖徳太子の歴史的事実より、数々の太子伝説を軸にして江戸時代の初期に著された書物です。そこには空を駆けた黒駒や、鬼や竜、天の星の変化なども登場し、人々にとってのスーパーヒーローである聖徳太子像が描かれています。

本年、平成 26 年（^{きのえうま}甲午）は太子生誕 1440 年（推定）であり、太子が^{うまやどのみこ}厩戸皇子・^{うまやどのとよとみのみこ}厩戸豊聡耳皇子と呼ばれていたことにも因み、特に太子誕生の場面などを中心に公開します。

期間：平成 26 年 10 月 1 日（水）～12 月 20 日（土）

場所：登録有形文化財「藤岡家住宅」母屋

聖徳太子（574～622）用明天皇の皇子。母は穴穂部間人皇后。名は厩戸豊聡耳皇子。上宮太子（うえのみやのみこ）・法大王（のりのおおきみ）・上宮聖王などとも呼ばれた。聖徳太子は諡号。推古天皇の摂政として冠位十二階・十七条憲法を制定。小野妹子を隋に派遣して国交を開いた。また、広く学問に通じ、深く仏教に帰依（きえ）して、法隆寺・四天王寺ほか多くの寺院を建立するなど仏教振興に尽くした。著「三経義疏」。



巻二 8 歳 ^{しんらくこく}新羅国より釈迦三尊を奉ること



巻二 9 歳 ^{けいこくせい}熒惑星（^{へんげ}星の変化の者）の歌のこと



巻六 25 歳 中宮寺御建立のこと



巻六 27 歳 甲斐の黒駒のこと



巻七 31 歳 厳島のこと



巻七 33 歳 17 条の憲法のこと

絵は弘仁元年に弘法大師が四天王寺

二階の金堂の脇戸の上の壁板に 17 条

を 3 段にして 51 か条に書いている



「聖徳太子伝」巻一 表紙



大正 9 年 10 月 1 日 発行

第 1 回国勢調査記念

大日本帝国郵便 1 銭 5 厘 切手（左）

〒637-0016 奈良県五條市近内町 526 番地

登録有形文化財「藤岡家住宅」・うちの館（やかた）

電話と FAX 0747（22）4013

9:00～16:00 月曜日休館（月曜が祝日の時は開館して翌日休館）

大人（高校生以上 300 円）小・中学生 200 円